

## 地域福祉事業との違い

### 地域福祉とは何か？

『地域における様々な生活課題について、住民自らが気づき、それを自分たちの問題として共に考え、問題解決へ向けて活動していく住民の主体的な支えあいのネットワークづくりを基軸として、さらに住民主体の福祉活動を支える多様な関係機関・団体のネットワークを形成し、この両者の連携のもとで、“誰もが人としての尊厳をもって、家庭や地域のなかで、その人らしい自立した生活が送れるような地域社会”をつくっていくこと』と考えています。

出典：岡山県社会福祉協議会



どちらも目的は「課題解決」であり  
サービスや取組みづくりではない。

◎ニーズの起点が住民で問題解決も住民：地域福祉事業

◎地域包括ケアシステムの構築を目指す：生活支援体制整備事業

⇒ ニーズの起点は「介護専門職」

⇒ 問題解決は「地域の多様な主体」

## 生活支援体制整備事業のフルモデルチェンジ

- ・要支援者をメインターゲット（＝ケアマネジメントと接続）にした事業
- ・サービスづくりだけではなく、地域にあるもので**選択肢の拡大**を目指す。  
⇒民間企業を含む**多様な主体との連携**（＝住民主体限定ではない）



地域の人と資源がつながり地域共生社会の実現や地域の活性化

- ・住民主体の活動を作る事業
- ・協議体を開催して住民の意見を聞く事業
- ・ボランティアの育成や通いの場を作る事業

地域がチームとなって事業を展開するには  
これまでの取組みを活かしつつ、  
生活支援体制整備事業の**フルモデルチェンジ**が必要です。

## 生活支援体制整備事業の成果イメージ

### オランダからの示唆

#### デ・フリースケ・マレン ～ デ・ケア「ポジティブヘルス」

夫を亡くした独居の女性が頭痛を訴え受診。  
眠れない日が多いことで気分も晴れないとのことだった。  
これまでであれば薬を処方するところだが、医師はウェルフェアチームに繋ぐことにした。  
ウェルフェア・コーチ※は女性から、自身が生活の中で大切にしていることやできること・得意なことを聞き取り、他人との会話が減っていることや得意だった料理を作る機会が減っていることに着目した。

- ・ 人と話せる場所に行ってみる
- ・ 地域食堂で調理を手伝う

→睡眠も改善し、頭痛も軽減した。

家庭医を中心に専門職がチームで対応。  
(医療・介護のみならず生活関連が充実)  
**結果的に処方数が25%軽減している。**



※CMとSCの役割を果たす職種

## SCによるマッチング事例

70代男性。(タクシー運転手)  
めまいやふらつきが原因で病院受診。  
運転への不安から退職。閉じこもり傾向。  
通院に自信がないためヘルパー使いたい  
との訴えから、包括が関与開始。

数か月の通院により症状は改善。会社の  
社長から職場復帰を打診されるも断る。  
自分自身に自信を失っている。

ヘルパーは使わない方向で調整したもの  
の、役割を持って生活してもらいたいと  
**CMはSCに相談。**

SCは[プロの運転手であることに着目]  
人を乗せないが車を運転してできる役割  
を見つけた。

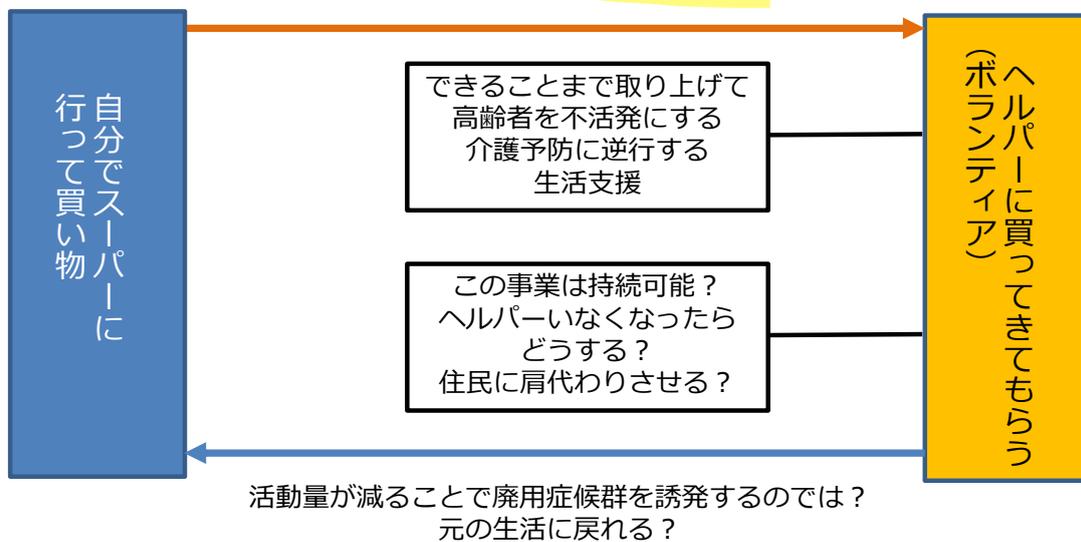
3か月後、自信を取り戻した男性は見事  
に復職した。



## フォーマルサービスだけでの支援

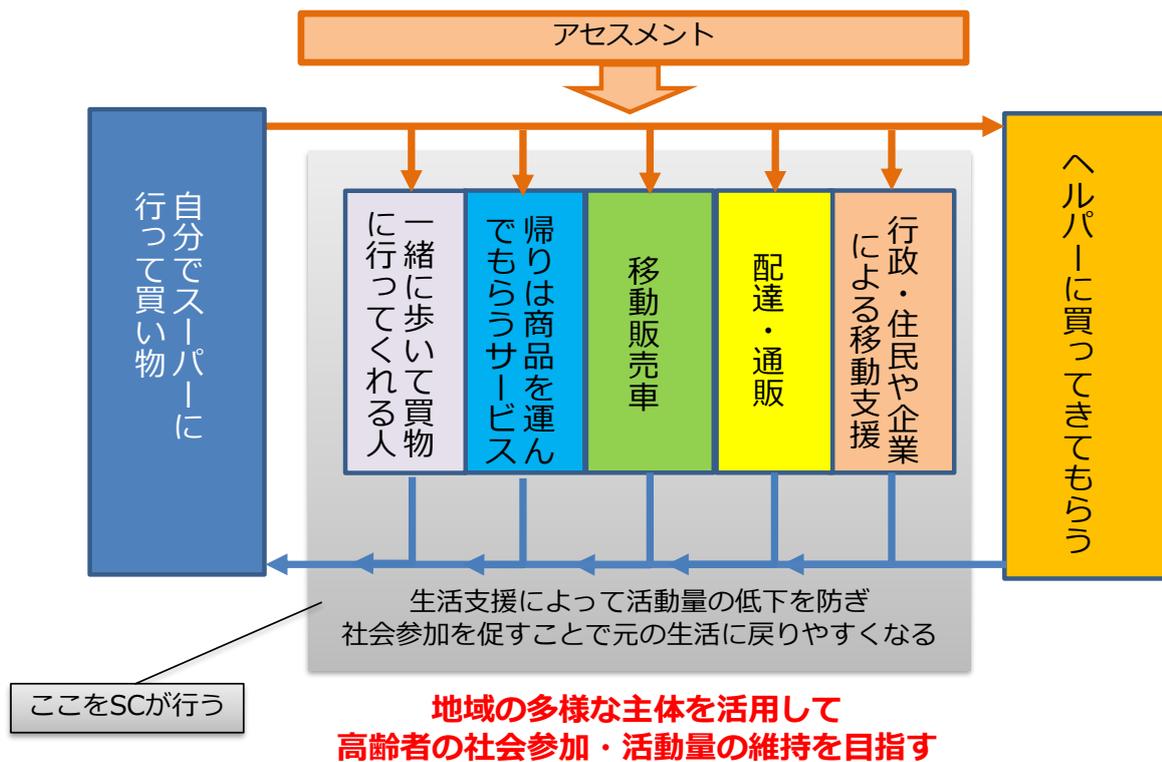
それまでの生活ができなくなったという事象への対応

**「できないから してあげる」**



出典：令和2年度老人保健事業推進費等補助金「自治体と民間企業の協働による都市部における地域づくりの展開に向けた調査研究」（国際長寿センター）

## 生活支援と介護予防を一体的に考える



出典：令和2年度老人保健事業推進費等補助金「自治体と民間企業の協働による都市部における地域づくりの展開に向けた調査研究」（国際長寿センター）

## 社会参加・介護予防を行う場は「通いの場」「サロン」だけ？

### サービス終了後の社会資源について(卒業者79名の内訳)

- 住民主体の通いの場：23名（29.1%）
  - **家庭内役割の獲得、充実**  
犬の散歩、掃除、草取り、畑づくり、剪定、孫と公園で遊ぶ  
お孫さんの新築の状況を見守る…
  - **趣味活動の再開、発展**  
社交ダンス、囲碁、コーラス、船の模型を寄贈、妻と楽器セッション
  - **家庭外役割の再開、獲得**  
認知症カフェでのボランティア、デイサービスで押し花講師  
放課後こども教室
- ➡ **強みを生かしてつながる**（つながるようにフォローする）

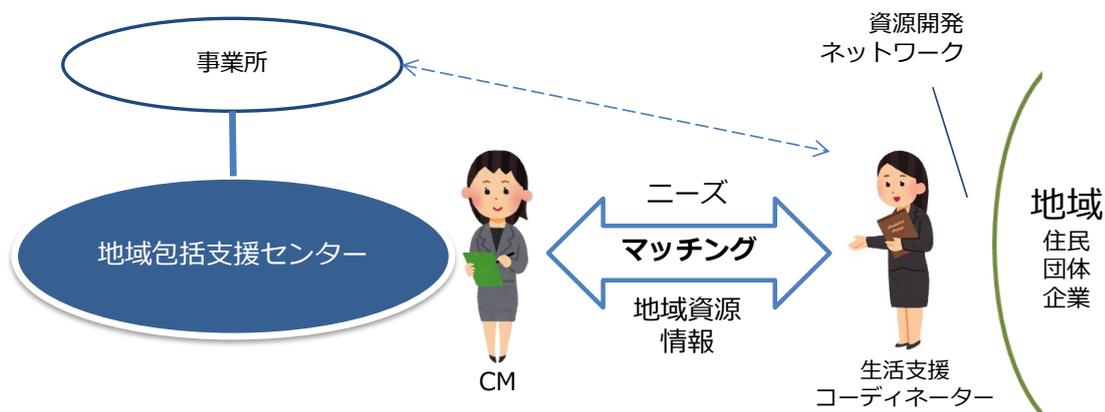
出典：老健はくあい（防府市）岡崎浩之氏講演会資料

**ここをとらえていかないとすべてのニーズを  
地域資源にマッチングすることは不可能**

## 地域資源がないなんて言わせない「地域資源の種類」

してあげる資源	本人の資源
担い手が高齢者向けのサービスとして実施するもの	意味づけすることで資源となる 使用や使用方法の指導が必要
<b>公助・共助</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスタクシー助成制度</li> <li>・介護保険 など</li> </ul>	<b>場所</b> <p>フードコート、商店先のベンチ 図書館、公園、移動販売車の周囲 手芸品販売店、美容院、喫茶店</p>
<b>互助・自助</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン</li> <li>・介護予防教室</li> <li>・お助け隊</li> <li>・地域食堂</li> <li>・移動支援活動</li> <li>・保険外ヘルパー</li> <li>・スポーツジム</li> <li>・何でも屋</li> <li>・企業のCSR活動</li> </ul>	<b>道具</b> <p>電動アシスト自転車、趣味の道具 便利な園芸用品、デジタル機器</p>
	<b>環境・役割</b> <p>山、ペットや植木、学校、スポ少、 車の通行量、企業活動、困りごと</p>
	<b>人・目に見えないもの</b> <p>家族・友人・隣人・友情・責任・ 挑戦心・過去の後悔</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しない人にとっては資源ではない</li> <li>・実施主体がなければ成立しない。 →これだけを「資源」とすると 資源は足りなくなる</li> </ul>	<p>アイデア次第でいくらかでも見つかる</p>

## 生活支援体制整備事業のフルモデルチェンジ



高齢者個人を（自立）支援する専門職が  
地域のあらゆる資源・多様な主体を活用して  
生活支援と介護予防を一体的に提供できるよう支援する役割。

**この役割を担う人がいないと地域包括ケアシステムは構築できない。**

SCは最後の役割であり新しい役割。

「多様な主体の活用」

「ケアマネジメントとつながる」

こんな新しい役割をSCさんから他職種に提案できるはずがない。  
他職種に「繋がりましょう」なんて言えるわけない。

だから、既存事業しかしていなかったり、勝手な判断で他職種と連携しなくてすむ活動をするしかなく、結果的に孤立している状況が多くなっています。これは求められている状況ではありません。

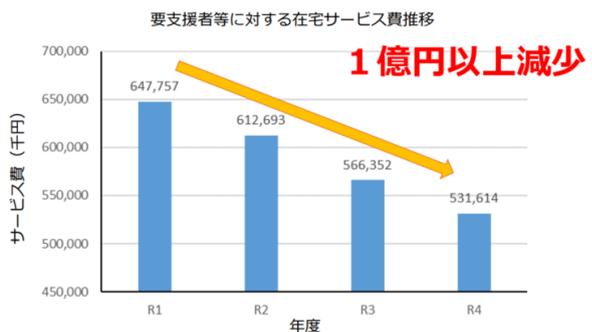
何のためにSCをどう活用するのかを市町村がしっかり決めて、SCや他職種に伝えないと、いつまでたっても成果は出ません。

新しい仕事を機能させるにはSCが役に立つ存在であることを示さないといけない。それをリードすべきは事業主体・市町村です。

## SCの成果のイメージ（例1）

地域課題なんて以下のことに集約されるでしょ

- ・事業費が増えている
- ・専門職が忙しい（介護人材不足）
- ・サービスが足りない



※防府市決算書より作成

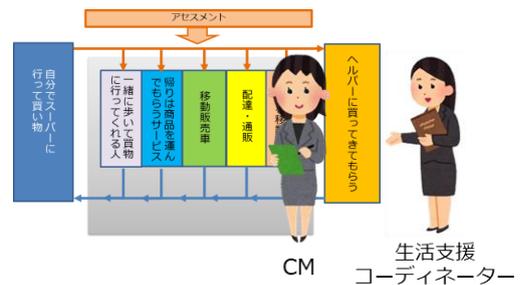
「C型の利用者の活動先をSCが支援することで卒業率が上がり年間1億削減した」

という成果が出れば、1億円の効果がある事業はSCなしにはできない、SCの成果となる。

## SCの成果のイメージ（例2）

ヘルパーができない生活支援や、ヘルパーの代わりに生活支援を行う人を見つけてくる。

専門職サービスではなく、地域資源に繋ぐことによって、ケアマネジメントB・Cが増え、地域包括支援センターの業務改善につながった。



これまでなかった役割を持つ人が他の職種とつながり、  
いまある課題を解決する、という事業イメージを持ってほしい。

**生活支援体制整備事業単体で成果は上がりません。**

ご清聴ありがとうございました

(一財) 医療経済研究・社会保険福祉協会

医療経済研究機構 政策推進部 副部長  
国際長寿センター ディレクター

中村 一郎

[ichiro.nakamura@ihep.jp](mailto:ichiro.nakamura@ihep.jp)



# 令和7年度生活支援体制整備事業 市町村担当者研修会 ～県の方針説明～

令和7年5月9日（金）

茨城県保健医療部健康推進課  
地域包括ケア推進室 宮崎

1

## 市町村ご担当者様へのお願い

- 市町村が事業の方針を明確にしてください

- 市町村担当者－SC間の連携

定期的な打ち合わせの開催による情報共有、  
地域ケア会議へのSCの参加など

（参考）令和7年度インセンティブ交付金評価指標

- 生活支援コーディネーターの活動等により、地域のニーズを踏まえた介護予防・生活支援の体制が確保されているか。
  - （ア）地域における介護予防・生活支援サービス等の提供状況、地域資源、利用者数の推移、心身及び生活状況の傾向、高齢者の地域の担い手としての参画状況等を把握し、データとして整理している
  - （イ）（ア）で整理したデータを、地域住民や関係団体等に提供・説明している
  - （ウ）（ア）で整理したデータを踏まえ、生活支援コーディネーターとともに、協議体を活用しながら、地域の課題を分析・評価している
  - （エ）（ウ）の分析・評価を踏まえ、市町村として、介護予防・生活支援サービスの推移方策を策定し、関係者に周知している
  - （オ）（エ）で策定した市町村としての推進方策を定期的に見直し、関係者に周知する仕組みがある
- 生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加割合

- 他事業の担当者との情報共有・連携（他事業との連動）

# 令和7年度茨城県生活支援体制整備支援事業年間予定

国の方針に準じて市町村への情報提供等により市町村を支援します。

(県社協委託事業)

【令和7年度予定】

行政としての事業の方針検討

## (1) 生活支援体制整備事業市町村担当者会議

5月9日(金) 13:30~16:00 オンライン(市町村担当者)

## (2) 生活支援体制整備事業SC研修会

生活支援体制整備関係者の資質向上

6月13日(金) 午後 オンライン

## (3) ブロック別情報交換会

委託先(SC)-行政・地域包括支援センター間の連携推進

- ・ 6月24日 県央ブロック(セキショウ・ウェルビーイング福祉会館)
- ・ 6月27日 鹿行ブロック(県立鹿行生涯学習センターレイクエコー)
- ・ 7月 2日 県南ブロック(勤労者総合福祉センターワークヒル土浦)
- ・ 7月 4日 県西ブロック(八千代町中央公民館)
- ・ 7月 8日 県北ブロック(常陸太田市民交流センター・パーティホール)
- ・ 7月15日 稲北ブロック(龍ヶ崎市役所保健福祉棟)

3

## (4) 官民連携推進に関する研修会

官民連携の事例を行政と民間事業所間で共有

第1回 8月頃、第2回 1月頃 対面

## (5) 地域資源に関する研修会

SCの地域資源の把握に関する資質向上

10月頃

## (6) わいがや座談会

SCのネットワーク構築

通年(年5回程度予定)

## その他

介護予防事業との連携

サービス・活動C実施市町村向け研修会

生活支援体制整備アドバイザー

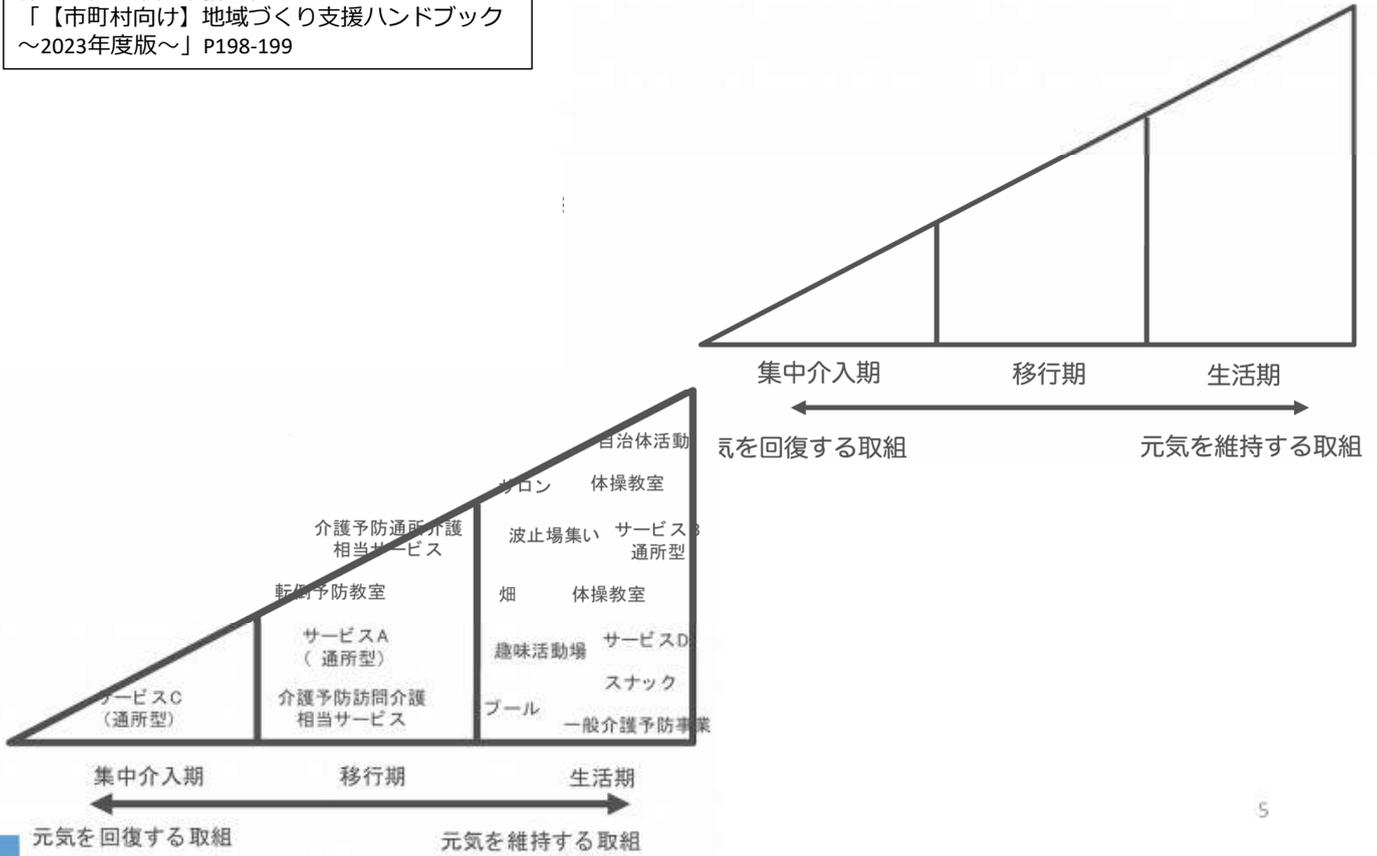
桑野さん(県北、県央、鹿行担当)、荻沼さん(県南、県西、稲北担当)

# (参考) 事業の整理について

株式会社日本能率協会総合研究所  
「【市町村向け】地域づくり支援ハンドブック  
～2023年度版～」 P198-199

“総合事業の三角形”

総合事業のデザインや、事業内容の不足を考慮してみよう

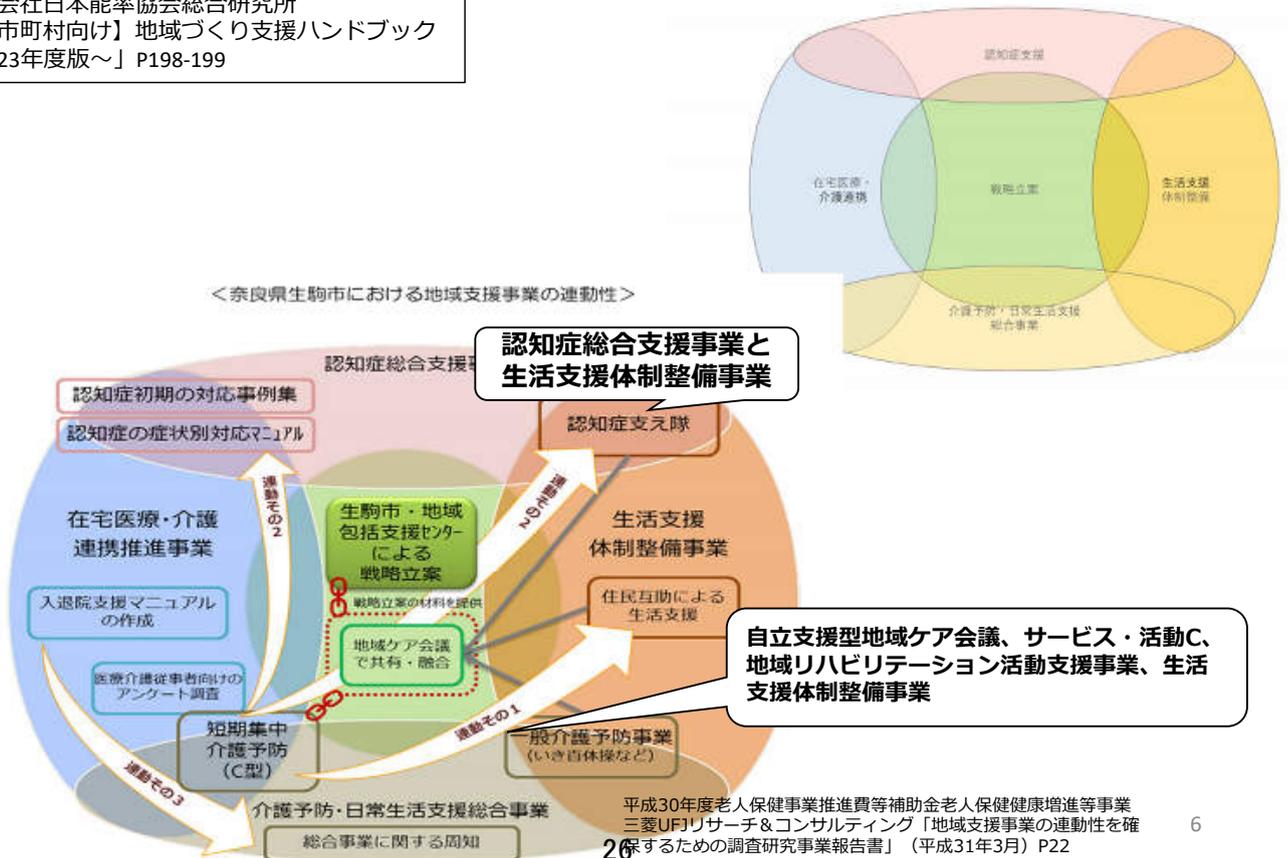


# (参考) 事業の整理について

株式会社日本能率協会総合研究所  
「【市町村向け】地域づくり支援ハンドブック  
～2023年度版～」 P198-199

運動の場

地域生活圏単位や事業別運動をすすめてみよう



## 茨城県社協の生活支援体制整備事業に関する情報の集約と発信

### ■茨城県社協の生活支援体制整備事業Webページ(<https://www.ibaraki-welfare.or.jp/>)

#### 1 県社協としての取り組み

##### (1) 情報集約

##### (2) 個別取り組み支援

研修会の開催要項などを掲載

##### (3) 研修会の開催

##### (4) ネットワーキング

関係者のみ閲覧可能  
パスワード:sc962

#### 2 県内の生活支援コーディネーター活動紹介

Facebookページへのリンク  
生活支援コーディネーター活動紹介ページへのリンク

#### 3 生活支援体制整備事業の参考情報

令和2年度ふれあい・いきいきサロン実態調査報告書

#### 4 リンク集

厚生労働省、さわやか福祉材財団へのリンク



## 茨城県社協の生活支援体制整備事業に関する情報の集約と発信

### ■「茨城県内の生活支援コーディネーター 活動紹介」facebookページ 各市町村で活躍する生活支援コーディネーターの取り組みを紹介しています。



## 令和7年度 生活支援体制整備事業市町村担当者研修会 参加者名簿

参加番号	市町村	No	所属部署・職名等		氏名
1-1	水戸市	1	水戸市役所	高齢福祉課 地域支援センター 主幹	吉崎 直人
2-1	日立市	2	日立市役所	保健福祉部高齢福祉課 係長	照山 伸光
2-2		3	日立市役所	保健福祉部 主幹	丹野 希
3-1	土浦市	4	土浦市役所	高齢福祉課 地域支援係 主幹	本山 貴己
4-1	古河市	5	古河市役所	福祉部 高齢介護課 係長	小田原 寛
5-1	結城市	6	結城市役所	介護福祉課 主任	小川 直子
6-1	龍ヶ崎市	7	龍ヶ崎市役所	福祉総務課 係長	山口 めぐみ
7-1	下妻市	8	下妻市役所	下妻市地域包括支援センター 室長	石島 真里子
7-2		9	下妻市役所	下妻市地域包括支援センター 室長	市村 照代
8-1	常総市	10	常総市役所	高齢福祉課支援係 主事	三和 太陽
8-2		11	常総市役所	高齢福祉課支援係 主査兼係長	丸林 勝
9-1	常陸太田市	12	常陸太田市役所	高齢福祉課・係長	栗原 卓也
10-1	高萩市	13	高萩市役所	高齢福祉課地域包括支援G 主事	樫村 日花里
11-1	北茨城市	14	北茨城市役所	高齢福祉課 係長	緑川 真希江
12-1	笠間市	15	笠間市役所	地域包括支援センター 主事	郡司 ありさ
12-2		16	笠間市役所	高齢福祉課 主幹	鈴木 恵実
13-1	取手市	17	取手市役所	高齢福祉課 主事	下田 悦大
13-2		18	取手市役所	高齢福祉課 主事	山形 澄香
14-1	牛久市	19	牛久市役所	高齢福祉課	古谷 恵里
14-2		20	牛久市役所	高齢福祉課	大沼 汐里
15-1	つくば市	21	つくば市役所	地域包括支援課 係長（社会福祉士）	飯田 恵
15-2		22	つくば市役所	地域包括支援課 主任	宮 亜弓
15-3		23	つくば市役所	地域包括支援課 主事（社会福祉士）	打越 侑花
16-1	ひたちなか市	24	ひたちなか市役所	地域福祉課 主事	小勝 駿彦
17-1	鹿嶋市	25	鹿嶋市役所	介護長寿課 主事	江畑 ひまり
17-2		26	鹿嶋市役所	介護長寿課 課長補佐	大川 友香
18-1	潮来市	27	潮来市役所	高齢福祉課	笹本 裕希子
18-2		28	潮来市役所	高齢福祉課	小田桐 直美
19-1	守谷市	29	守谷市役所	健幸福祉部健幸長寿課 主事	樋掛 史織
19-2		30	守谷市役所	健幸福祉部健幸長寿課 主事	野本 明穂
20-1	常陸大宮市	31	常陸大宮市役所	保健福祉部長寿福祉課 課長補佐	富田 順子
		32	常陸大宮市役所	保健福祉部長寿福祉課 係長	鈴木 和範
21-1	筑西市	33	筑西市役所	高齢福祉課 主事	中島 結衣
21-2		34	筑西市役所	高齢福祉課 主事	杉山 貴哉

22-1	坂東市	35	坂東市役所	保健福祉部介護福祉課地域包括支援係 主幹	島田 絢司
23-1	稲敷市	36	稲敷市役所	保健福祉部高齢福祉課 地域包括支援センター	高須 美和
24-1	かすみがうら市	37	かすみがうら市役所	介護長寿課 主任	飯浦 瑠美
25-1	桜川市	38	桜川市役所	高齢福祉課 係長	石井 幸恵
		39	桜川市役所	高齢福祉課 係長	秋山 大輔
26-1	神栖市	40	神栖市役所	長寿介護課 主査	花輪 恵美子
26-2		41	神栖市役所	長寿介護課 主事	大槻 一裕
27-1	行方市	42	行方市役所	市民福祉部介護福祉課 係長	高野 秀和
28-1	鉾田市	43	鉾田市役所	介護保険課 技師	毛利 尚弘
29-1	つくばみらい市	44	つくばみらい市役所	介護福祉課 保健師	原田 映美子
30-1	小美玉市	45	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター 係長	山口 玲子
30-2		46	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	野村 晴美
30-3		47	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	大崎 結子
30-4		48	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	中川 千聡
31-1	茨城町	49	茨城町役場	長寿福祉課 課長補佐	海老澤 歴
32-1	大洗町	50	大洗町役場	福祉課 主任	岩波 聡子
32-2		51	大洗町役場	福祉課 高齢者支援係 係長	飛田 顕吾
33-1	城里町	52	城里町役場	長寿応援課 課長補佐	中里 智美
33-2		53	城里町役場	長寿応援課 主査兼係長	安藤 敦
34-1	東海村	54	東海村役場	地域福祉課 主事	青木 安己帆
35-1	大子町	55	大子町役場	福祉課	貝 俊介
36-1	阿見町	56	阿見町役場	保健福祉部高齢福祉課地域支援係 課長補佐	眞島 美穂
37-1	八千代町	57	八千代町役場	福祉介護課 補佐	浅米 知子
38-1	五霞町	58	五霞町役場	健康福祉課 主幹	五十嵐 俊夫
39-1	境町	59	境町役場	介護福祉課	張替
40-1	利根町	60	利根町役場	福祉課 主査	新居 太郎
	茨城県	61	茨城県保健医療部健康推進課	地域包括ケア推進室長	海老根 友美
	茨城県	62	茨城県保健医療部健康推進課	地域包括ケア推進室 技師	宮崎 星
	茨城県	63	茨城県社会福祉協議会	参事兼福祉のまちづくり推進部 部長	中村 英一
	茨城県	64	茨城県社会福祉協議会	福祉のまちづくり推進部 SC	桑野 友美
	茨城県	65	茨城県社会福祉協議会	福祉のまちづくり推進部 SC	荻沼 健太

## 令和7年度 生活支援体制整備事業市町村担当者研修会 グループ名簿

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
A	2-2	日立市	日立市役所	保健福祉部 主幹	丹野 希
	12-1	笠間市	笠間市役所	地域包括支援センター 主事	郡司 ありさ
	18-1	潮来市	潮来市役所	高齢福祉課	笹本 裕希子
	26-1	神栖市	神栖市役所	長寿介護課 主査	花輪 恵美子
	32-2	大洗町	大洗町役場	福祉課 高齢者支援係 係長	飛田 顕吾

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
B	4-1	古河市	古河市役所	福祉部 高齢介護課 係長	小田原 寛
	12-2	笠間市	笠間市役所	高齢福祉課 主幹	鈴木 恵実
	18-2	潮来市	潮来市役所	高齢福祉課	小田桐 直美
	26-2	神栖市	神栖市役所	長寿介護課 主事	大槻 一裕
	33-1	城里町	城里町役場	長寿応援課 課長補佐	中里 智美

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
C	5-1	結城市	結城市役所	介護福祉課 主任	小川 直子
	13-1	取手市	取手市役所	高齢福祉課 主事	下田 悦大
	19-1	守谷市	守谷市役所	健幸福祉部健幸長寿課 主事	樋掛 史織
	27-1	行方市	行方市役所	市民福祉部介護福祉課 係長	高野 秀和
	33-2	城里町	城里町役場	長寿応援課 主査兼係長	安藤 敦

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
D	6-1	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市役所	福祉総務課 係長	山口 めぐみ
	13-2	取手市	取手市役所	高齢福祉課 主事	山形 澄香
	19-2	守谷市	守谷市役所	健幸福祉部健幸長寿課 主事	野本 明穂
	28-1	鉾田市	鉾田市役所	介護保険課 技師	毛利 尚弘
	34-1	東海村	東海村役場	地域福祉課 主事	青木 安己帆

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
E	7-1	下妻市	下妻市役所	下妻市地域包括支援センター 室長	石島 真里子
	14-1	牛久市	牛久市役所	高齢福祉課	古谷 恵里
	16-1	ひたちなか市	ひたちなか市役所	地域福祉課 主事	小勝 駿彦
	21-1	筑西市	筑西市役所	高齢福祉課 主事	中島 結衣
	29-1	つくばみらい市	つくばみらい市役所	介護福祉課 保健師	原田 映美子

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
F	7-2	下妻市	下妻市役所	下妻市地域包括支援センター 室長	市村 照代
	14-2	牛久市	牛久市役所	高齢福祉課	大沼 汐里
	21-2	筑西市	筑西市役所	高齢福祉課 主事	杉山 貴哉
	30-1	小美玉市	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	山口 玲子
	36-1	阿見町	阿見町役場	保健福祉部高齢福祉課地域支援係 課長補佐	眞島 美穂

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
G	8-1	常総市	常総市役所	高齢福祉課支援係 主事	三和 太陽
	15-1	つくば市	つくば市役所	地域包括支援課 係長	飯田 恵
	22-1	坂東市	坂東市役所	保健福祉部介護福祉課地域包括支援係 主幹	島田 絢司
	30-2	小美玉市	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	野村 晴美
	37-1	八千代町	八千代町役場	福祉介護課 補佐	浅米 知子

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
H	8-2	常総市	常総市役所	高齢福祉課支援係 主査兼係長	丸林 勝
	15-2	つくば市	つくば市役所	地域包括支援課 主任	宮 亜弓
	23-1	稲敷市	稲敷市役所	保健福祉部高齢福祉課 地域包括支援センター	高須 美和
	30-3	小美玉市	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	大崎 結子
	39-1	境町	境町役場	介護福祉課	張替

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
I	9-1	常陸太田市	日立太田市役所	高齢福祉課 係長	栗原 卓也
	15-3	つくば市	つくば市役所	地域包括支援課 主事	打越 侑花
	24-1	かすみがうら市	かすみがうら市役所	介護長寿課 主任	飯浦 瑠美
	30-4	小美玉市	小美玉市役所	小美玉市地域包括支援センター	中川 千聡
	40-1	利根町	利根町役場	福祉課 主査	新居 太郎

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
J	1-1	水戸市	水戸市役所	高齢福祉課 地域支援センター	吉崎 直人
	10-1	高萩市	高萩市役所	高齢福祉課地域包括支援G 主事	檜村 日花里
	17-1	鹿嶋市	鹿嶋市役所	介護長寿課 主事	江畑 ひまり
	20-1	常陸大宮市	常陸大宮市役所	保健福祉部長寿福祉課	富田 順子

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
K	2-1	日立市	日立市役所	保健福祉部高齢福祉課 係長	照山 伸光
	11-1	北茨城市	北茨城市役所	高齢福祉課 係長	緑川 真希江
	17-2	鹿嶋市	鹿嶋市役所	介護長寿課 課長補佐	大川 友香
	25-1	桜川市	桜川市役所	高齢福祉課 係長	石井 幸恵

グループ	参加番号	市町村	所 属 部 署 ・ 職 名 等		氏 名
L	3-1	土浦市	土浦市役所	高齢福祉課 地域支援係 主幹	本山 貴己
	31-1	茨城町	茨城町役場	長寿福祉課 課長補佐	海老澤 歴
	32-1	大洗町	大洗町役場	福祉課 主任	岩波 聡子
	35-1	大子町	大子町役場	福祉課	貝 俊介
	38-1	五霞町	五霞町役場	健康福祉課 主幹	五十嵐 俊夫